

## 第 37 回月例会（北東アジア地域研究会@民博拠点）開催報告

北東アジア地域研究民博拠点では、令和 3（2021）年 4 月 22 日に国立民族学博物館において、第 37 回となる月例会を開催いたしました。

劉征宇・民博外来研究員が、「第 10 回アジア食研究会議（The 10<sup>th</sup> Asian Food Study Conference）に参加して」というタイトルで発表されました。2011 年に中国・杭州で第 1 回会議が開催されて以来、毎回参加し続けてきた発表者により、会議の歴史が紐解かれ、その発展の軌跡をたどりつつ、2020 年 11 月に中国広東省で開催（対面およびオンライン）された第 10 回の会議について、報告されました。報告では、会議のプログラムとともに、参加者の構成や会場の様子、展望などが示された一方、参加者からの自らのフィールド調査の経験から食にまつわるエピソードも交えながら、他地域の食文化に関する団体、あるいは企業といった食文化研究を取り巻く情勢や、またコロナ禍における食堂の状況に至るまで、幅広い意見が参加者の間から提起されました。

なお、会議はオンライン（一部対面）で開催され、発表者他、北東アジア地域研究拠点から 4 名、その他館内から 3 名、総研大院生 2 名の合計 10 名が参加しました。